

# WEB OE 簡単操作マニュアル

RJ O'Brien の電子取引システム WEB OE について簡単な操作解説を行います。

このシステムはブラウザベースで発注できるシステムで、自分の現在のポジションや、価格情報、チャート情報などトレードに必要な機能はほとんど持ち合わせているうえに、大変使いやすいシステムとなっています。また日本語表示も可能ですので、英語が苦手な方でも取り扱いやすい利点もあります。マージンがオンラインで確認できるのも優れた点です。

## 1、LOGIN

WEB OE にアクセスするには User Name と Password を発行してもらう必要があります。

発行は当社あてにご依頼ください。

アクセスサイトは

<https://webtrade.riobrien.com/access/>

です。なお Password の変更を求められましたら、Accept を押して、Password 変更を行ってください。その際、大文字小文字数値を含み7文字以上となります。

Login しますと Main Screen が現れます。

まず日本語表示に変えましょう。画面右上方の Setting ボタンを押してください。

Select Language から Japanese を選びます。これで日本語表示に変わります。（以下は日本語表示での説明を行います）

画面の上半分には All Top Day Orders 以下7つのタブが並んでします。

## 2、注文状況画面

All Top は今日発注された注文すべてが表示されます。Working は現在市場に出されている注文、Parked は Park に入れた注文、Filled は約定した注文、CXL はキャンセルもしくは拒否された注文、Archived は過去の注文、Risk Summary は証拠金や余剰証拠金、損益などの口座情報を表示します。

現在 WORK している注文を変更やキャンセルしたい場合には ALL TOP もしくは WORKING タブから該当の注文をハイライトして右クリックすれば発注画面にすすむことができます。

## 3、市況情報画面

画面下半分は市場の価格情報を見られる画面 (Quotes Grid) です。

自分が見たいシンボルを一番下のクリアー以下の登録場所からインプットします。たとえば E-miniSP の3月もの先物を登録したい場合には

先物、ES（商品コード） H12（月、年の下2桁）を入力し追加ボタンを押せば上の画面に表示されます。自分が取引する可能性のある商品をあらかじめ登録しておけば次回開いた時には自動的に表示されます。また1時間毎のチャートが左画面にスパークラインとして表示されます。

オプションの価格も同じようにして登録できます。

Option を選択すると、ストライクとコールかプットかの追加の小窓が出ますので、自分の見たいストライクを数値で入力し、コールもしくはプットを選んで追加ボタンを押してください。

さらに一番右端の Interval のなかから、価格の表示切替時間を選択できます。5Second を選ぶと、5秒ごとに画面がリフレッシュされます。

なおいまはほとんどが電子取引ですので、シンボルは必ず電子取引シンボル（GBX とかついている）シンボルを選んでください

上に価格が表示されたら、ここから簡単に発注もできます。

#### （価格情報画面からの発注方法）

取引したい商品にカーソルをあてて右クリックしますと、

オーダー作成、成り行きで買いなどの項目が表示されます。自分のニーズに応じて選んで発注してください。

たとえば **オーダー作成** を選ぶと

すでに商品シンボル等が入っているのので、あとは買いもしくは売りを選択、オーダータイプを選択、価格を入力（単位は表示されている価格と同じです。小数点を使うことはありません。）して **SUBMIT Order** ボタンを押してください。

Submit されますと今度は上段の画面にそれが **WORKING** となって表示されます。

**成り行きで買い** は、Buy At Market で自動的に注文画面が表示されます。Bidサイドで買いを選択すると今のBidでの指値注文がでできます。

**新規マーケットブック** を選択すると、板情報画面が現れます。ここから発注もできますが、現状成り行き注文しかできないようです。

また **チャートウィンドウ** を押すとチャートの画面が表示されます。チャートの設定などもその画面から行うことができます。

其の下のオプションマトリックスを押すと、該当先物を原資とするオプションの価格一覧表がご覧いただけます。

## 4、上段 MENU バーについて

ここで画面一番上の MENU についてご説明します。

最初の小窓にはすでにお客様の口座番号が表示されているかと思えます。ここに表示されていないと発注できませんので、其の場合には当社宛にご連絡ください。なお複数の口座をお持ちの場合にはここで取引したい口座を選択することができます。

- 次の「\$」ボタンは口座の残高情報が表示されます。マージン等もここで見る事が可能です。
- その隣の本のようなボタンはオーダーアカウントポジションタブです。

これを押すと今お持ちのポジションがすべて上段の画面に表示されます。

- その次のオーダーフォームは新規発注画面です。

右側の矢印を押すと、先物、オプション、板の発注選択ができます。

このあたりは以前の XPRESS とほぼ同じです。

- その隣のオーダーツールボタンはチャートやオプション価格一覧、シンボルリスト（いまは利用できないようですが）などが選択できます。
- 隣のクオートグリッドは下半分の Quote の画面を消したりつけたりできるボタンです。
- その隣のスパークラインボタンは左側のスパークラインの画面表示の切り替えができます。
- 設定ボタンからは最初の言語の切り替えのほかに

パスワード変更

BID ASK Default （買い注文を出す場合に、Bid で入れるか ASK 価格で入れるかを選択します）

Layout、Spark、line Option は説明省きます。

Set Time Zone は時間帯を Local もしくはシカゴ時間などに変更できます。

- ログアウトしたい時には其の隣のボタンを押してください。

以上でほとんどの操作は可能かと存じます。

なお板から発注が出来るようになっていますが、私が試した限りではうまく機能しませんでした。とりあえず発注は Order 画面からするようにしてください。

またシンボルがたくさんありすぎて、探すのに苦労します。ポピュラーなシンボル一覧は別途作成してお送りいたします。なにかご質問等ありましたら、お問い合わせください。

なお英語版のマニュアルは <http://www.rjobrien.com/webdemo/WebOE%20Manual.doc>

でご覧いただけます。

シカゴダイレクト 2011 年 12 月